

瀬戸内にキラリと光る小さな世界都市



広報

うちのみ



人・まち・自然 —— 輝いて



伝統文化を次世代へ

(坂手幼稚園児と坂手百年会によるしめ縄づくり)

お正月を前にした12月16日、坂手公民館で坂手幼稚園児と坂手百年会によるしめ縄づくりが行われました。お年寄りが縄をねじって作る姿を興味津々の様子で見つめる園児たち。

世代間を超えた交流は、伝統文化を次世代へ継承するために欠かせない大切な場となっています。

企画・編集/内海町総務企画課

〒761-4492 香川県小豆郡内海町安田甲144-90

☎0879-82-7002・FAX 0879-82-1120

URL <http://www.town.uchinomi.kagawa.jp/>

E-mail somu@town.uchinomi.lg.jp

新年を迎えて

内海町長 坂下一朗



新年、明けましておめでとうございます。二〇〇五年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様は謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、本町にとりまして大きな分岐点の年でございました。「小豆島は一つ」という理念に基づき、2月に行政主導で小豆3町合併協議会を発足いたしました。仮庁舎に対する解釈の違いや合併に関する考え方のずれなどから、7月には事実上の解散状態となりました。

しかし、今後の少子高齢化・地方分権社会においては、住民サービスを維持・向上しながら、財政状況の改善を図っていく必要があります。そこで、合併に関する認識を共有しております内海、池田両町は、この合併の機会を逃すことは、将来に禍根を残すとの判断の

もと、8月に2町での合併協議会を設置いたしました。

現在、事務作業は順調に進んでおり、これからは、住民説明会を経て、合併協定書の調印後、議会の議決を得る予定になっております。今後は、合併期日の平成18年3月21日に向けて、町民の皆様は「合併してよかった」と言われるような「小豆島町」を目指してまいります。

一昨年の構造改革特区の「小豆島・内海町オリブ特区」認定に続きまして、「小豆島内海町オリブワールド推進計画」が地域再生計画の認定を受けました。オリブという他地域にない資源を活用し、農業・製造業、観光業の分野において、製品としてだけでなく、観光地としても「小豆島ブランド」を作り上げ、産業の振興を図ろうとする

ものであり、大きな期待を寄せております。

また、昨年は多くの自然災害があり、新潟県中越地震災害を始めとして、台風は、観測史上最多の10個が日本に上陸し、全国各地で大きな被害がありました。本町でも3つの台風により、浸水被害等が発生しております。特に、台風16号では、今までに体験したことのない異常潮位を記録し、多くの方々が被災されましたことに対し、改めてお見舞い申し上げます。

10月には、香川県で開催された「全国豊かな海づくり大会」の際に、天皇・皇后両陛下の行幸啓がございました。小豆島には初めての行幸啓であり、多くの町民の皆様が奉迎されましたことは、たいへん明るいニュースであったと思います。

内海ダム再開発事業につきましては、治水・利水対策として実施する重要な事業であり、多くの町民の皆様のご理解を得まして、事業を進めております。今後、円滑な事業促進に向けて、鋭意努力を重ねてまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会経済情勢は、ここ数年全国的に回復の兆しが見えてきたと言われておりますが、一方で、地域格差は依然として大きく、地方では、まだまだ厳しい状況にあります。

行政におきましても、「地方にできることは地方に」を基本に、国において三位一体の改革が進められようとしており、補助金削減を柱とした全体像が公表されましたが、税源移譲との差額は大きく、地方にとってますます厳しい状況に

なるうとしております。

今、少子高齢化、過疎化が進む小豆島においては、子どもたちが伸び伸びと育ち、島の魅力を感じ、生きがいを持って働き、生活できる基盤をつくること、地域の活力を取り戻すこととなります。食品製造業・石材業などの地場産業、寒霞溪を始めとする観光資源や、先人たちが育んできた文化・歴史、自然環境やオリブなどの地域力（地域の持つ潜在能力）を生かしたまちづくりが必要となつてまいります。地域間競争を勝ち抜いていくためには、合併により、新たな一歩を踏み出すべきであると確信しています。

最後に、今年が皆様にとって、健康で明るく幸せな年でありますようお祈り申し上げます。



年男・年女に聞く！ 今年は私の当たり年



新年明けましておめでとうございます。今年も町内にお住まいの「年男・年女」の方に、今年の抱負などをお聞きしましたので、ご紹介します。



栗原 英克さん
(昭和32年 9 月生
・福田)

阪神大震災で被災に遭い、10年前故郷の福田に戻ってきました。地元に戻ってから家族

が無事であったことを改めて感謝しています。

これからも3人の子どもの成長を楽しみ、自身も節目の年を大切な1年にしたいです。

栗原 恵利さん (平成5年4月生)

昨年、陸上記録会の100メートル走で郡1位、県4位という大満足の成績を残すことができました。

今年は最上級生、昨年以上に勉強、スポーツにがんばりたいです。



炭山 孝さん
(大正10年 9 月生・安田)

毎朝、1時間半の散歩と週2回のグランドゴルフをかかさず続けていることが、健康の秘訣です。これまでも、野球、陸上、バレーなど、スポーツをやってきた

おかげで、風邪一つひかずにいます。102歳まで長生きした母を目標に、まだまだ元気でがんばりたいと思います。



杉林 秀樹さん (昭和44年 5 月生・草壁本町)
杉林美智子さん (同年 6 月生)

昨年は様々なことがあり、非常に慌ただしい年だったような気がします。日常の生活の中で、普通に生活できる難しさを知り、今家族全員が元気で暮らせる喜びを実感しています。

今年私たちは、「年男・年女(酉年)」ですが、バタバタしないように子どもたちの成長とともに、私たち二人も日々成長していければと思います。



坂下 明美さん
(昭和20年 2 月生
・苗羽)

音楽、バレーと毎日がんばっている孫の姿を見ているとこれからが、

ますます楽しみです。私も孫から元気をもらって、楽しい年を送りたいと思います。

高岸 明以さん (平成5年4月生)

私は去年、水泳や陸上で県大会に出場することができました。毎日の練習はとてもきつかったけど、今年は去年のことを生かして、もっと良い年にしたいと思います。

川野いずみさん

(昭和56年 9 月生・坂手)

新年明けましておめでとうございます。

昨年は元気いっぱいの子どもたちにかこまれて、たくさんパワーをもらいました。今年はそのパワーを活かして何事にも真剣に取り組み、スキルアップを目指します。年女ならぬ「鳥女」になって羽ばたきたらな、と思います。



内海町次世代育成支援行動計画を策定します

健やかに育つ次代を担う

子どもたちのために…

子どもは、次代を担うかけがえのない存在です。子どもたちが、あるがままの一人ひとりとして愛され、生命を大切に心身ともに生き生きと健やかに育つことは、親のみならず、町民すべての願いです。

今月号では、今年3月に策定する「次世代育成支援行動計画」についてお知らせします。

計画策定の背景

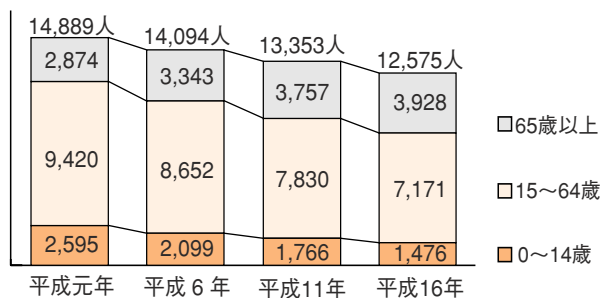
内海町では、進行する少子化に対応するため、平成11年3月に平成15年度を目標年度とする「内海町子育て支援計画」を策定して、子育てを支援する社会の構築を推進してきました。

しかし、「日本の将来推計人口」によると、これまで少子化の主な原因とされていた「晩婚化」に加えて、新たに「夫婦の出生力そのものの低下」という傾向が認められ、今後、少子化が一層進行すると予想されています。現に、平成15年の合計特殊出生率は過去最低の1.29まで低下しています。

このような中、国では「次世代育成支援対策推進法」を制定し、少子化対策を迅速かつ重点的に推進す

内海町年齢3区分別人口の推移

(各年4月1日現在)



ることとしました。

そこで、本町においても、すでに計画期間を満了した「内海町子育て支援計画」の進捗状況とその成果を踏まえつつ、町民全員がそれぞれの立場で少子化時代の子育て環境づくりに取り組むための指針として「内海町次世代育成支援行動計画」を策定することにしました。

この計画では、それぞれの保護者に「子育ての基本は家庭である」という認識を高めてもらい、家庭、地域、学校、行政等がそれぞれ

れの役割を果たしながら、社会全体で子育てを支え、すべての子どもが心身ともに健やかに生まれ育つまちをめざします。

アンケート調査の実施

計画策定にあたり、子育て中の親や子どもの生活実態・意見・要望等を把握し、策定の基礎資料とする目的で、就学前児童、小学校児童をもつ家庭を対象に「子育てに関するアンケート調査」を実施しました。

ここでは、そのいくつかの調査結果をお知らせします。

アンケート調査の実施概要 (調査基準日：平成16年2月1日)

	就学前児童の保護者	小学校児童の保護者
対象者	町内在住の就学前児童をもつ保護者	町内在住の小学校児童をもつ保護者
配付数	610件	622件
回収数	513件	602件
回収率	84.1%	96.8%

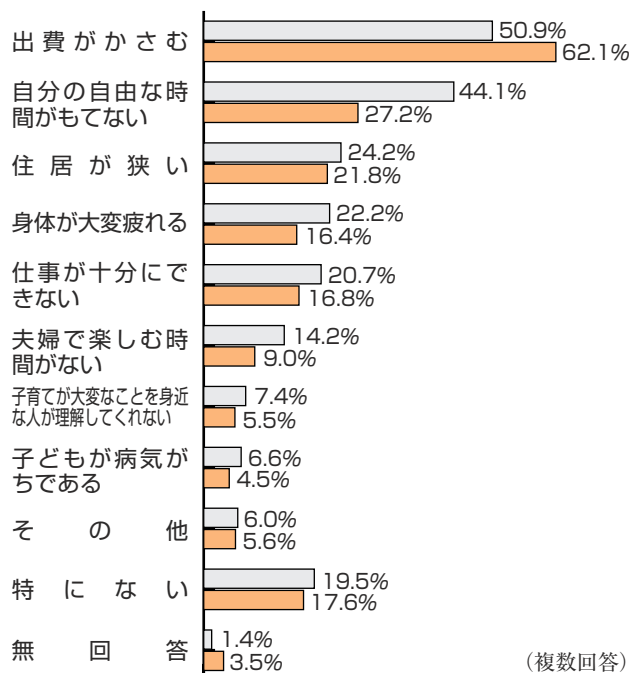
※子どもが複数いる家庭には、人数分調査票を配付

おもなアンケート調査の結果

就学前児童の保護者

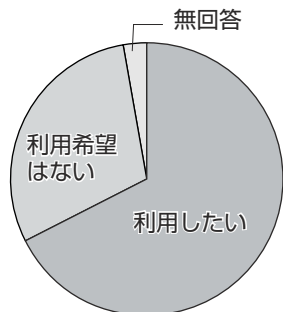
小学校児童の保護者

Q. 子育てをするうえで、特に不安に思っていることや悩んでいることはどんなことですか？

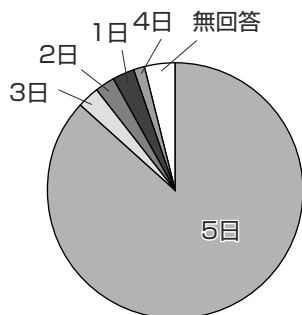


<就学前児童の保護者のみ>

Q. 平日、保育サービスなどの利用希望がありますか？



Q. 保育サービスを1週間に希望する日数は？

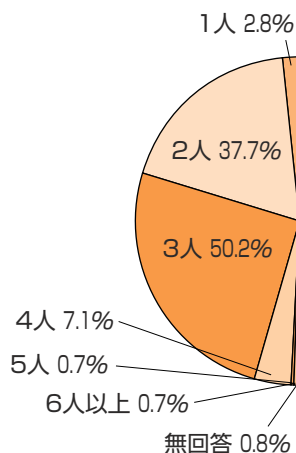


Q. 子どもを預けたい理由は？

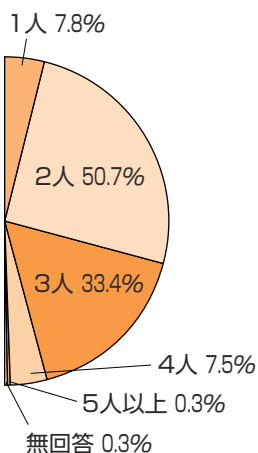
- ① 現在就労している (70.0%)
- ② そのうち就労したいと考えている (11.8%)
- ③ 就労予定がある／求職中である (7.8%)
- ④ 教育の必要性を感じて (4.3%)
- ⑤ 就労していないが、子どもを預けたい (1.7%)

<小学校児童の保護者のみ>

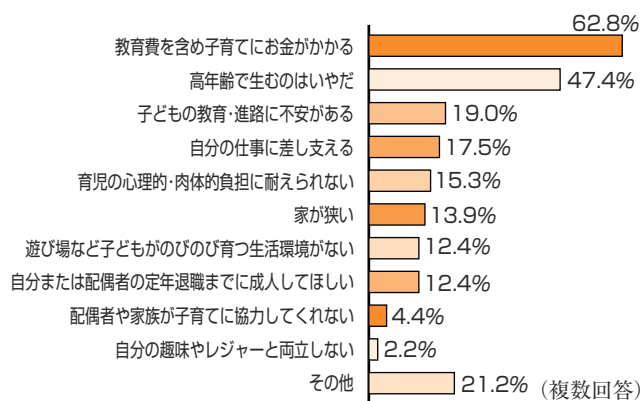
Q. 理想としては、子どもは何人ほしいですか？



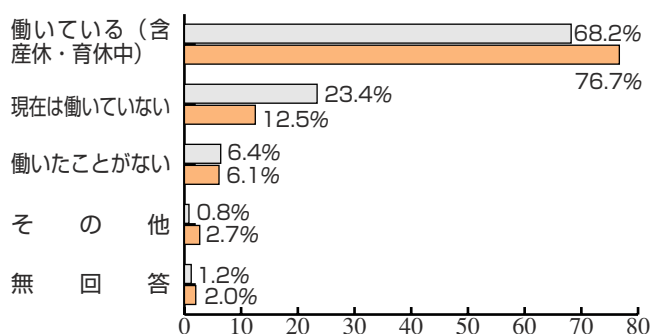
Q. 現在、子どもは何人ですか？



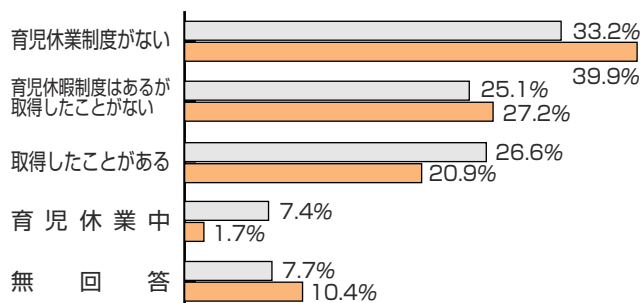
Q. 将来、理想の子どもの人数を持てないと思う理由は？



Q. 現在、お母さんは働いていますか？



Q. 育児休暇を取得したことがありますか？



アンケートに寄せられた自由回答

(小学校児童の保護者)

- ◆ 遊び場が少ないので、公民館など気軽に利用でき、親子で楽しめる場があれば良い。
- ◆ 社会全体で子育てを考えるべき。
- ◆ 幅広い年齢で楽しめる行事があれば、たくさんの人と交流ができる。
- ◆ 核家族化が進み身近なところに子育てのサポートをしてくれる人がいない。
- ◆ 週休2日だが忙しすぎるので、親子ともゆっくりできる時間が必要だと思う。
- ◆ 育児休業制度、保育所の充実、そして、我が家のように親との同居を勧める。
- ◆ 子育て同様親育ても必要。
- ◆ 仕事は続けたいが、育児休暇を取ると離職するケースがあり、取りにくい。
- ◆ 学校の行事が日曜日にあると振り替え休日が平日になるため、一時預かりがあると助かる。(夏休みの時も)

(就学前児童の保護者)

- ◆ 学校帰りに気軽に立ち寄って宿題をしたり、相談し合えたり、遊んだりできる児童館を作してほしい。
- ◆ 親子で気軽に参加できるイベントが多くあれば、地域ぐるみの中でいろんな家族とも出会え、みんなと仲良く接することができるのでは?
- ◆ 子どもはたくさんほしいが、養っていく自信がないので、安心して育児ができる環境やあたたかい地域の支えがもっと必要。
- ◆ 子どもの休みにさまざまな体験ができる環境を整備してほしい。
- ◆ 子育ての相談等が気軽にできる場がもっとあればいい。
- ◆ 父親の子どもに対する教育を指導してもらいたい。
- ◆ 子どもの教育に家庭は最も大切なので、せめて小さい間は育児に専念できる環境作りを考えてほしい。
- ◆ 個人の小児科がないのでかかりつけ医がいらないことが不安。

内海町次世代育成支援行動計画 策定協議会委員名簿 (敬称略)

所 属	氏 名
保健医療福祉管理者	富 田 忠 孝
教育民生委員長	山 中 彰
民生・児童委員	山 口 眞理子
企業代表	富 田 孝之輔
子育て支援センター草壁保育園長	慈 氏 周 豊
愛育会長	大 倉 淳
小学校PTA会長	戎 泰 正
幼稚園PTA会長	三 木 克 彦
保育所PTA会長	平 見 貴 弘
小学校長会長	藤 川 洋 子
内海町立幼稚園長	木 村 玲 子
内海保育所長	石 井 葉 子
総務企画課長	田 中 仁
住民福祉課長	秋 長 邦 広
教育次長	山 本 芳 嗣
内海病院事務長	竹 内 章 介

ト調査の結果をもとに、

ご意見を募集します

2月に実施したアンケート
計画の基本理念や施策の方向性などについて議論してきました。

これまでも、この協議会において、子どもや家庭を取り巻く現状と課題の整理、計画の基本理念や施策の方向性などについて議論してきました。

進めています。

「内海町次世代育成支援行動計画策定協議会」を設置し、関係行政機関の職員や関係団体の代表の方々に参画いただき、幅広く意見をうかがいながら審議を進めています。

計画策定協議会を設置

「内海町次世代育成支援行動計画素案」を12月に作成しました。

そこで、子育てに関する意見や、この計画についての感想などを募集します。お寄せいただいた意見は、計画策定の参考にさせていただきます(住所・氏名は、公表しません)。なお、個別の回答はしませんのでご了承ください。

内海町次世代育成支援行動計画素案は、内海町ホームページに掲載しています。健康増進課(介護老人保健施設うちのみな)でも配布します。また、郵送を希望される方は、健康増進

課(☎8217034)までご連絡ください。

意見募集期間

1月5日(水)~21日(金)

意見の提出方法

住所、氏名を明記のうえ、件名を「次世代育成支援行動計画について」として、はがき・封書・ファックス・Eメールのいずれかの方法で送ってください(電話での受付はいたしません)。

提出先

〒761-4431

片城甲44番地95

FAX番号 8217030

メールアドレス: kenkozoshin

@town.uchinomiig.jp

この計画の推進には、住民の皆さんや地域の関係団体等の参画が不可欠です。子育てに関する情報を共有し、施策・事業の評価や円滑な実施への意見をいただき、地域における実践につながるなど、皆さんのより一層のご参加とご協力をお願いいたします。



おめでとう 新成人



成人式のご案内

日 時：1月9日（日）
 受付 12:50～13:10
 開会 13:30 閉会 15:30
 会 場：サン・オリブ「オリブホール」
 対象者：昭和59年4月2日から
 昭和60年4月1日まで
 に生まれた方

成人式を迎える皆さんおめでとうございます。内海町では、新成人の皆さんの新しいスタートを祝い、励ます成人式を1月9日（日）にサン・オリブ「オリブホール」で行います。

新成人の町内在住者と町出身の希望者が出席するほか、幼稚園、小・中学校時の恩師も出席し、成人をお祝します。

また、大人になった自覚と責任を胸に刻む式典や新成人による意見発表、生まれ育ったふるさと内海のビデオ上映、いつまでも思い出に残る記念写真撮影などを予定しています。新成人の皆さん、そろってご参加ください。

新成人該当者名簿

平成16年12月20日現在

西村地区

黒島 佑也 片山 皓司 高橋 宏明 谷口 七恵 鍋谷 恵子 森口 美香 玉井麻里子 松本 雪愛 井上 憂樹 草壁地区 稲毛 祐輔 大倉 啓介 吉仲 貴大 宮本 卓 徳山 弘樹 小笹 孝徳 大橋有希菜 横手 瑛子 堀本榮里香 瀬名 香織 岡本 麻里 日岡 利晃 碓井 克志 笠松 陽介 岡本菜緒也 谷川 潤 宮崎 大志 友永 景太 三木 佑介 藤澤由果梨 北岡 幸子 岡本 愛 佐伯 恵梨

安田地区

中本 美佳 米岡 勝志 石谷 匡 浜本 健治 鳥居 一真 中村 憲典 岡田 良成 赤川 孝典 森岡 寛明 友永 龍一 友永 和廣 川崎 未人 中多 七子 坂東奈保子 長岡 亜季 赤根 舞 島田 敬介 森下 直起 太田 雅之 城 崇平 城 裕次郎 遠藤 将太 西村 真也 森 一貴 森 隆志 徳本 賢一 森下 雄司 明田 純矢 吉本 純矢 九富美乃里 高橋 瑞佳 谷 瑞佳 谷 瑞佳 赤岩沙弥香

橋・岩谷地区

古川 真理 増田 貴子 萬代 奈美 濱本満喜子 木下加奈子 高橋佳保理 土居 一仁 山本 康行 岡下真希子 山本 奈美 瀧下 祐輔 苗羽地区 壺井増次郎 坂下 大介 坂本 真一 木下 良平 石井 佑憲 木下 秀樹 久留島一茂 森下 容子 岡田 佳子 北野永里子 大道 陽子 雷 瑋 柴田 彩 黒島 久靖 高橋 永 丸岩 秀任 森 健夫 羽座 あや 松下 結 黒木 章弘 木下 直紀

岩瀬地区

中村 和麻 大川 裕加 佐藤 直美 野村 高弘 亀井 俊輔 森本勇太郎 坂手地区 鹿島 浩揮 久留島友矩 太田 圭祐 森井 保光 金田容史子 川野さなえ 谷 友美子 宮下 優太 藤原 康寛 湊 瞬 佃 和繁 山塩 真司 宮本 哲平 竹口 広美 高尾 有香 山口 仁美 田村絵里香 森本英里香 堀口 智子 山口 晶子 高尾 知 平木 一也 藤本 卓也

成人になった皆さんへ！

考えてみませんか
大人としての思いやり・責任・義務

思いやり

責任

義務

はたちと献血

だれかのために…
そんな思いやりの心も大切です

はたちと選挙権

大切な1票の重みを
感じてください

国民年金への加入

20歳になれば…
学生も例外ではありません



第45回小豆島駅伝競走大会

師走の島路たすきをつないで…

後半見事に逆転！

安田A大会新で5年ぶりV

初冬の島路を1本のタスキでつなぐスポーツイベント「第45回小豆島駅伝競走大会」が12月5日、土庄（坂手の8区間で行われました。

大会には内海町から18チームが出場し、選手たちの

力走に沿道から盛んな声援がとんでいました。レースは最期まで予断を許さない熱戦が展開されました。

5連覇をねらう苗羽Aが2区からトップにたち、3、4、5区と連続して区間賞をとるなど力走をみせまし

安田Aチームのアシカ選手



たが、それを追う安田Aが7区で逆転、最終8区で2位苗羽Aを15秒差で振り切り、5年ぶりの優勝を勝ち取りました。タイムはこれまでの記録を28秒も縮める大会新記録をマークしました。

また、2位の苗羽Aも大会新の好記録でした。3位には草壁A、5位には坂手Aが入るなど今年も内海勢が上位を占めました。レース終了後は坂手公民館で閉会式が行われ、上位チーム、区間賞走者、功労者に賞状やメダルを贈り、健闘をたたえました。



前半力走をみせた苗羽Aチーム

《総合順位表》

1	安田A	58分17秒	樋口直也・間島崇百 片山寛之・橋本大頌 黒崎真也・増田圭佑 三宅真一・山本睦			18	安田D	70分05秒
						19	福 田	70分52秒
2	苗羽A	58分32秒	寺下直樹・藤田貴仁 小西知廣・竹田友紀 平野太喜・佐倉弘了 藤井大助・橋元辰弥			20	苗羽D	70分59秒
						22	草壁D	71分44秒
3	草壁A	61分02秒	白崎正人・黒田真吾 横手順一・高橋亨夫 浜本純樹・白崎雄大 近藤純・大川大地			23	草壁C	72分06秒
						24	安田C	72分06秒
5	坂手A	63分09秒	12	西村A	65分30秒	26	苗羽C	72分48秒
7	安田B	64分11秒	13	草壁B	66分04秒	29	安田E	73分10秒
8	苗羽B	64分31秒	17	西村B	69分42秒	30	坂手B	73分35秒

区間賞

2区 間島崇百(安田A) 7分22秒
3区 小西知廣(苗羽A) 5分43秒
4区 竹田友紀(苗羽A) 6分10秒
5区 平野太喜(苗羽A) 7分25秒
7区 三宅真一(安田A) 7分57秒
8区 山本 睦(安田A) 8分51秒

功労賞

▶15回出場
富家憲一(苗羽C)
山本睦(安田A)
三宅真一(安田A)
岡本清文(安田D)

▶10回出場
森岡利彦(坂手B)
太田健児(坂手A)
庫本真一(苗羽B)

図書館

だより



新刊紹介

○児童書

* 雑木林のコレクション
* はたらく自動車ずかん
* 手塚治虫

〜未来からの使者〜
* 子どもに聞かせる世界の民話

* なぞなぞあそびうた
* ひとくち童話

* タイムワープ3人組①
* アーサー王救出作戦

* レンヒエンのひみつ
* タンタンのずぼん

* ノンタン1・2・3
ほか 87冊

○一般書

* これから10年大予測
資本主義崩壊、次はこうなる！

* インドやっぱりノープロブレムへの旅

ひのもと由利子
* イランを知るための65章

岡田恵美子ほか
* なんもかんもわやですわ、アメリカはん

米谷ふみ子
* 金融所得課税がこんなに変わる

MJS税経システム研究所

* 世界で一番おもしろい日本人のデータ

話題の達人倶楽部

* 夜回り先生と夜眠れない子どもたち

水谷 修

* 人にやさしい介護技術

野村敬子

* 老化防止のウォーキング
転倒・寝たきりを防ぐ歩行と日常動作

岡本 勉

* よく「遊ぶ人」ほど成功できる あなたの夢を実現させる「脳」の使い方

佐藤富雄

* 音読革命 右脳が開花する名文集

七田 眞

* 身体意識を呼び覚ます日本語のちから

高岡英夫

* 「プロが選んだ」旨い！本格焼酎

本格焼酎研究会

* 3時間で作る子どものバッグがいっぱい！十ママのバッグ

日本ヴォーグ社

* 盛り付け秘伝 現代作家の器に盛る

野崎洋光ほか

* 2人目育児安心ブック
妊娠がわかったときから出産、産後まで

主婦の友社

* 故事成語 目からウロコの85話

阿辻哲次

* ミステリー十二か月

北村 薫
ほか 75冊

行事予定

☆読み聞かせ・してみようの時間「マジック」

1月7日(金)
13時30分～14時30分

☆子ども映画会

1月7日(金)
14時35分～16時50分

1月8日(土)
10時30分～12時

13時30分～15時30分

☆紙芝居作成

1月12日(水)・19日(水)
10時～12時

☆枕草子を読む会

1月15日(土)14時～16時

☆読書会

1月16日(日)
13時30分～16時

☆古文書を読む会
1月18日(火)14時～16時
☆ロビー展「マジック・室内ゲーム展」
2月6日(日)まで

平成17年度

幼稚園入園受付のご案内

内海町立幼稚園では、平成17年度の幼稚園入園受付を左記の日程で実施します。入園を希望する保護者の方は手続をしてください。

なお、受付当日に制服・制帽のサイズ合わせをします。お子さんと一緒においでください。

平成17年度該当児

① 1年保育（5歳児）
平成11年4月2日から平成12年4月1日まで生まれた方に生れた方

入園受付日程

幼稚園名	受付日	受付時間	受付会場
西 村	1月11日(火)	12:00～13:00	西村公民館
草 壁	1月12日(水)	12:00～14:00	草壁公民館
安 田	1月13日(木)	12:00～14:00	安田公民館
苗 羽	1月14日(金)	12:00～14:00	苗羽公民館
	1月17日(月)	12:00～13:00	坂手公民館
旭	1月18日(火)	12:00～13:00	橘 公民館
福 田	1月19日(水)	12:00～13:00	福田公民館

② 2年保育（4歳児）
平成12年4月2日から平成13年4月1日まで生まれた方に生れた方

③ 3年保育（3歳児）
平成13年4月2日から平成14年4月1日まで生まれた方に生れた方

問い合わせ先
教育委員会事務局 学校教育係
(82-7014)

心も体もいきいきと ～更年期～



女性の一生はいくつかの時期に分けることができます。その中で、しだいに閉経を迎える前後5年を「更年期」と呼んでいます。更年期を迎えると、身体に大きな影響を与えていた女性ホルモンの分泌が急激に減少していきます。身体はこの状態に適応しようと調整を始めますが、それがうまくいかないとバランスを崩し不快な症状（下表参照）が現れやすくなります。これがいわゆる「更年期障害」です。更年期障害は単に気の持ちようで起こる症状ではないのです。

更年期の主な症状

※自己チェックを
してみましょう

①顔がほてる	⑥怒りやすく、すぐイライラする
②汗をかきやすい	⑦くよくよしたり、ゆううつになる
③腰や手足が冷える	⑧頭痛、めまい、吐き気がよくある
④息切れ、動悸がする	⑨疲れやすい
⑤寝つきが悪い、眠りが浅い	⑩肩こり、頭痛、手足の痛みがある

更年期の 上手な過ごし方

更年期は誰もが通る道です。時がたてば、体内のホルモンバランスも整い、自然に解消します。趣味など自分が楽しめることをみつけ、上手に気分転換をしましょう。辛いときは我慢せず、夫や家族に助けを求めたり、医師に相談することも大切です。

生活習慣病に 要注意！

女性ホルモンはコレステロールの増加を抑えて動脈



保健師から

更年期の健康管理が健やかな老年期へとつながるよう、自分の健康状態や生活習慣をあらためて見直しましょう。

硬化を防いだり、骨の新陳代謝にかかわるなど、健康を保つための働きもしています。更年期以降は女性ホルモンの減少によって、高脂血症や骨粗しょう症といった病気が起こりやすくなります。また、高血圧や心筋梗塞、糖尿病などの生活習慣病が生じやすい時期でもあります。これらの症状を更年期障害だと思い込んで見落とさないよう、年に1回は健康診断を受けるようにしましょう。

1月の保健カレンダー

母と子のすくすくルーム

1月19日(水)	13:30～13:45受付	介護老人保健施設うちのみ
対象者	平成16年11月生まれ	

3歳児健診

1月20日(木)	13:30～14:00受付	介護老人保健施設うちのみ
対象者	平成13年7・8・9・10月生まれ	

体脂肪測定・健康づくり体操(ほくほく体操)教室

1月14日(金)・28日(金)	9:00～11:30	介護老人保健施設うちのみ
-----------------	------------	--------------

献 血

1月26日(水)	12:15～13:00	タケサンフーズ(株)
	15:00～16:30	苗 羽 公 民 館

スマイルクラブ

1月31日(月)	10:00～11:30	介護老人保健施設うちのみ
----------	-------------	--------------

申込締切：1月21日(金)

申 込 先：健康増進課 (☎82-7038)

内海町 “いこいの場のご案内”

対 象 者：町内在住の精神障害者で参加可能な方
日 時：1月18日(火) 10:00～15:00

※以降毎月第3火曜日

場 所：内海町福祉会館

内 容：軽スポーツ、音楽鑑賞、簡単な料理実習ほか
費 用：200円程度(調理実習材料費)

持 参 物：米1合・室内用シューズ

問い合わせ先：健康増進課保健管理係 (☎82-7038)

※参加を希望される方は当日会場へお越しください。

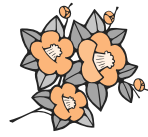
C型肝炎ウィルス検査について

フィブリノーゲン製剤が使用された可能性のある方(大きな手術を受けた方)や輸血を受けたことのある方等は、C型肝炎ウィルス検査を受けることをお勧めします。詳しくは、小豆総合事務所(☎62-1373)、健康増進課(☎82-7038)までお問い合わせください。

各地区民生委員・児童委員

地区	担当地区	氏 名	地区	担当地区	氏 名
西 村	清水・日方東	原田 文代	岩 谷	岩谷	明田 利益
//	日方西・原・流	水野 憲俊	当 浜	当浜	山崎 光利
//	中条・西条・竹生	三好 禮子	馬 木	植松	坂下 親弘
神懸通	川西・川東・門原 東条・立恵	小川 久幸	//	石条・東条・奥 条・池の丁	岩本 義昭
//	川北・川南・小 坪	大川さち子	//	前馬木	塩田 良子
草壁本町	西木場・東木場・三軒 家・五軒家	真砂 重弘	苗羽	下条	川北 博子
//	中村・川東	永井 静代	//	空条	山下倭文江
南	南の東	毛谷 忠治	//	向条・上り浜・芦 ノ浦・美波の里	黒島 林
//	南の西	赤岩 譲治	古 江	古江	吉田 結木
//	南の南	丸嶋 信也	堀 越	堀越	山本 价重
片 城	旧県道より南	守山 玉榮	田 浦	田浦	久留島健文
//	旧県道より北	小林登代子	坂 手	西条・中条	山本 淑子
安 田	植松東	川西 郷視	//	灘江・東谷・瀬瀨 瀬倉・大泊・徳本	本田 卓
//	植松西	高橋 實俊	福 田	尾崎	川田 佳美
//	下条・八軒屋 空条	炭山 好央	//	浜	堀口 敏彦
//	仲条・東条・谷条	村崎 光廣	//	岡・平間	橋本 和美
木 庄	木庄	石井 成被	吉 田	吉田	植田 忠
橘	川より東	湊 正勝	全 域	主任児童委員	山口眞理子
//	川より西	濱崎 文男	全 域	主任児童委員	鎌倉 久代

あなたの地区の 民生委員・児童委員



お気軽にぞ相談を

昨年の12月1日に、民生委員・児童委員の全国一斉改選が行われ、本町では民生・児童委員36名、主任児童委員2名が厚生労働大臣から委嘱されました。委嘱された委員名、担当地区は次のとおりで、任期は3年です。
 民生委員・児童委員は、地域福祉の推進役、また、福祉行政とのパイプ役として活動していますので、福祉のことでお困りの方は、担当地区の民生委員・児童委員、主任児童委員にお気軽にご相談ください。

歴史・文化・伝統を未来へ

毎年1月26日は

「文化財防火デー」

1月26日は、昭和24年に法隆寺金堂壁画が焼損、また火災の多い季節であることから、この日を「文化財防火デー」と定めています。この日を中心に、全国的に文化財防火運動を展開するとともに、文化財愛護思想の高揚を図っています。



このほか、和歌などの文芸文化をはじめ、食生活における食文化、大和魂・武士道・日本精神と呼ばれる精神文化まで、私たちの生活には文化があふれ、生活そのものが文化でもあります。これらの文化は、先人が遺した貴重な財産であり、それらを継承していくのは、私たちの貴重な役目です。文化財を火災、震災その他の災害から守っていきましょう。

防火に関する問い合わせ
 小豆島消防署内海分署
 (☎ 82-0119)

生ごみ減量化にご協力を

生ごみは「ギョツ」と絞るだけで、

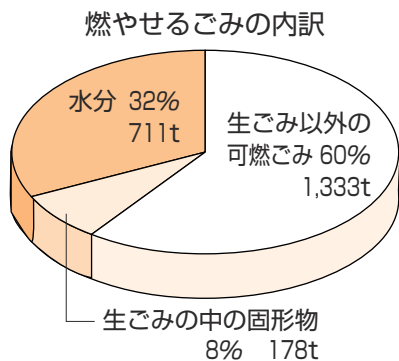
約30%の水分が減量できます!!

燃やせるごみの減量化を図るためには、生ごみを減量することが大切です。無駄なく買い物をし、エコ・クッキングをしても、生ごみは毎日出てきます。

出てきた生ごみをどうやって減らすか!? 1つは、生ごみ処理機などを活用し、自家処理することです。もう1つのポイントは、生ごみの水分量にあります。十分に水切りすることによって、大きな減量効果があるのです。

家庭から出る生ごみ

生ごみは、燃やせるごみの約40%を占めています。そして、生ごみの約80%以上が水分といわれています。



上が水分といわれています。

内海町の15年度焼却処理量は、全体で3672tで、そのうち、委託収集（燃やせるごみ）は2222tとなっていました。このため、生ごみに含まれる水分の量は、約711tと推測されます。

生ごみの水切り

生ごみの水分を切らないで燃やせるごみに出すと、ごみ袋が重くなる・液だれして集積所が汚れる・腐りやすく悪臭の原因になるなどの問題が生じます。

三角コーナーや水切り袋



などでの水切りは、多くの方がしていると思いますが、自然に切れる水の量はわずかです。

「水切りのポイント」

生ごみをギョツと絞るだけで、約20〜30%の水分が減量できます。生ごみを細かく切ったり、新聞紙で包んでから絞るとより効果的です。また、絞ったあとと新聞紙を広げ、半日ほど乾燥させると50%以上の水分が減量できます。

内海町の補助制度

内海町では、生ごみの減量化を図るため、次のような補助制度がありますので、詳しくは環境衛生課（☎82-7008）まで、お問い合わせください。

【生ごみ処理機設置補助事業】

平成9年度から生ごみ処理機を購入した世帯に対し、1万5千円を上限として、購入金額の3分の1を補助しています。利用状況は、15年度末で385基になります（表1参照）。従来は、6万円前後の製

品が多かったようですが、最近は安価な製品も増えています。ぜひ、購入を検討してください。

【堆肥化容器設置助成事業】

昭和60年度から堆肥化容器（コンポスト）を購入した世帯を対象に、3千円を上限として、購入金額の2分の1を助成しています。利用状況は、15年度末で482基になります（表1参照）。ある程度の設置スペースが必要ですが、ぜひ、検討してください。

お知らせ

資源ごみの内、発泡スチロール（白色トレイを含む）については、これまで白色のものに限っていましたが、12月から色付の発泡スチロールも搬出が可能となりました。

なお、資源ごみの定期収集・拠点回収について、従来の収集かごの中へ入れる際には、白色・色付き混在のまま搬出していただき、色分けの必要はありません。小豆島リサイクルセンターへの直接搬入についても同様になりますので、ご協力をお願いします。



お買い物は地元商店を使いましょう。





内海町から池田町へリレーされる
交通安全祈願のたすき

交通事故のない町をめざして

「交通安全祈願駅伝キャンペーン」実施

年末・年始の交通安全運動初日の12月10日、島内各地で、小豆3町交通安全母の会連合会（中山知子会長）などによる交通安全祈願駅伝キャンペーンが行われました。

役場前では、母の会のメンバーが、内海八幡神社で交通安全を祈願したタスキをかけて、啓発用のチラシをドライバーに手渡し、安全運転を呼び掛けていました。



この後、タスキは、車両パレードとともに、池田、土庄町の各キャンペーン会場にリレーされました。

まちのわだい

まちの身近な出来事や話題を紹介します。
皆さんからの情報もお待ちしております。

（総務企画課 ☎ 82-7002）



「人権の花」運動に取り組んだ
星城小学校の児童たち

花を育て豊かな心を育む

「人権の花」運動で星城小学校に感謝状

差別をなくし、人権を尊重する意識を高めてもらうと、人権週間期間中にあたる12月7日、人権擁護委員による人権啓発パレードが行われ、町内の企業や学校などを訪問しました。

また今年度、花を育て豊かな心を育もうと実施している「人権の花」運動に取り組んだ星城小学校に、法務局および県人権擁護委員連合会から感謝状が贈呈されました。



カバン工場の機械を洗浄する参加者

兵庫県豊岡市でボランティア活動

11月1日、小豆島霊場協会の会員16人が、台風23号で大きな被害を受けた兵庫県豊岡市を訪れ、ボランティア活動を実施しました。

小豆島霊場には、兵庫県北部からも多くのお遍路さんが礼拝に訪れていることから、縁深い人の惨状を見ごせないと、活動に参加しました。会員は市内のカバン工場で、機械の洗浄をしたり、工場内にたまった泥土の排出に汗を流しました。

一人では遊びません

旭幼稚園・橘分園合同不審者対応訓練

冬休みを前にした12月21日、近年、誘拐事件が多発しているのを受け、小豆島署と橘駐在署の協力のもと、旭幼稚園と内海保育所橘分園合同の不審者対応訓練が行われました。

訓練では、署員が不審者への対応を先生に指導したり、園児たちには「一人で遊ばない」「知らない人にはついていかない」などの心構えを話していました。



署員の話进行き園児たち



相談

心配ごと相談所の開設

内海町社会福祉協議会では、毎月1回、心配ごと相談所を開設しています。お気軽にご相談ください。

日時：1月11日(木) 13:30～15:30

場所：内海町福祉会館

特設人権相談所の開設

人権対策課では、特設人権相談所を開設しています。身のまわりの人権に関する問題などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

日時：1月12日(水) 10:00～15:00

場所：内海町福祉会館

行政相談所の開設

内海町では、毎月1回、行政相談所を開設しています。お気軽にご相談ください。

日時：1月19日(水) 10:00～15:00

場所：内海町福祉会館

身体障害者補装具巡回相談

香川県身体障害者相談所では、次の日程で巡回相談を行います。相談は予約制ですので、1月17日(月)までに住民福祉課(☎82-7005)へお申し込みください。

日時：1月25日(火) 14:10～15:10

場所：土庄町総合福祉会館

対象者：身体障害者手帳保持者

相談内容

補装具の交付・修理、リハビリに関すること

相談(診療)科目

肢体不自由(整形外科)

聴覚音声言語障害(耳鼻咽喉科)

「法律扶助の日記念」 無料法律相談

法律扶助協会の創立記念日である1月24日の記念行事として、つぎのとおり無料法律相談を開催しますので、電話でご予約のうえ、ぜひご利用ください。

日時

1月24日(月)～28日(金) 13:00～16:00

場所

協力いただく弁護士・司法書士事務所

予約受付先

(財)法律扶助協会香川県支部

(☎087-811-4507)

※予約は1月21日(金)までとなります。

相続登記無料相談

相続登記はお済みですか？

相続登記は、長年放置していると手続きが煩雑になります。早めに手続きされることをおすすめします。香川県司法書士会小豆支部では、次の日程で無料相談を開催しますので、ぜひご利用ください。

日時：2月5日(土) 10:00～15:00

場所：池田町農村環境改善センター

総合労働相談

職場のトラブル解決を

お手伝いします！

香川労働局では、労働に関する紛争問題でお困りの労働者や事業主の方を対象に、県内4ヶ所に「総合労働相談コーナー」を設けて労働に関する相談に応じています。

簡単に迅速な紛争解決制度として「労働局長の助言・指導制度」や「紛争調整委員会によるあっせん制度」があります。

相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

香川労働局総合労働相談コーナー

(☎087-831-7261)

お知らせ

中国電力からのお知らせ

タコあげは、近くに電線の通っていない広い場所で行いましょう。タコが電線にかかったら、絶対に自分で取ろうとしないで、すぐに中国電力(株)小豆島営業所(☎0120-414-073)へお知らせください。



2005年農林業センサスにご協力を！

平成17年2月1日現在で、全国一斉に「農林業の国勢調査」といわれる「2005年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。調査の結果は、今後の農林業施策の企画、立案および計画等の基礎資料として利用されます。

1月中旬から農林業を営んでいる皆様の所に調査員が伺い、調査票に農林業の経営状況などを記入していただきますので、ご協力をお願いします。

農林水産省・香川県・内海町



2005年農林業センサス

台風等の被害に 遭われた皆様へ

台風等の災害で住宅・家財道具等に被害を受けられた方には、所得税の軽減措置が適用される場合があります。

土庄税務署では、台風等の被害により所得税の軽減措置などを受けられる方を対象に、次のとおり確定申告説明会を開催しますので、ぜひご利用ください。

なお、準備する書類などについては、土庄税務署(☎62-1302)までお問い合わせください。

<雑損控除等確定申告説明会日程>

日 時	場 所
2月2日(水)・3日(木) 9:30～12:00 13:00～16:00	土庄町総合会館
2月4日(金) 9:30～12:00 13:00～16:00	内海町福祉会館



リサイクル情報

(11・12月受付分)

【譲ります】

今月はありません

冷蔵庫・ファンヒーターガード・双子乗りベビーカーはリサイクルできました。ご協力ありがとうございました。

リサイクル用品の情報をお待ちしています。環境衛生課内(☎82-7008)

【求めます】

- ・男児子ども服(90cm～110cm) 無償
- ・男児くつ(13cm～15cm) 無償
- ・ビデオデッキ 無償
- ・双子乗りベビーカー 無償
- ・ファンヒーターガード 無償



お買い物は地元商店を使いましょう。





インフォメーション



情報あれこれ

うちの

インフォメーション

1月 JANUARY



募集

食料品消費モニター募集

中四国農政局では、食生活に関すること、食料品の規格、表示および価格の動向等に関して、広く消費者の皆様からご意見・ご要望・情報をお寄せいただき、その結果を農林水産省の消費者行政その他の施策に反映させるため、次のとおり食料品消費モニターを募集します。

仕事の内容

- ①農林水産省が行う年間4回程度のアンケート調査への回答
- ②中四国農政局が行う研修会・懇談会等への出席
- ③食生活、食料品の規格、表示および価格についての意見、要望等の提出（随時報告）※工場、施設等の見学も予定

募集人数：20名

応募資格

食生活に関することや食料品の規格、表示および価格に関心のある一般消費者（20歳以上）で、農政局主催の研修会（年1回高松市で実施）に出席できる方（平成17年度中に他の官公庁のモニターをされる予定の方は除きます）

任期

依頼の日から平成18年3月31日まで

謝金：年間10,000円程度

応募期限：2月18日（金）※当日消印有効

応募方法および申込先

はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・家族構成・モニター経験の有無・簡単な動機を記入の上、下記までお申し込みください。

〒760-0018 高松市天神前3-5

香川農政事務所消費生活課

（☎087-831-8155）



平成17年度 かがわ長寿大学受講生募集

開講期間

平成17年4月～19年3月（2年制）
年間26日間・1時限90分・1日2時限
場 所

香川県社会福祉総合センター7階

受講資格

- ①香川県在住で、平成17年4月1日現在満60歳以上の方
- ②過去にかがわ長寿大学を受講したことのない方（かがわ長寿大学地域セミナーのみを受講している方および過去に地域セミナーのみ受講したことのある方については、受講資格があります）

募集人員

170名（申込多数の場合、抽選により決定）

受講料：年間12,000円（教材費など）

申込期日

2月1日（火）～28日（月）※当日消印有効

申込方法

往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・年齢・生年月日・性別・電話番号および「かがわ長寿大学受講希望」と記入し、下記までお申し込みください。

〒760-0017

高松市番町1丁目10-35

（財）かがわ健康福祉機構

（☎087-863-0222）

第16回小豆ロードレース大会兼 第21回源平駅伝競走大会最終選考会

日 時：1月16日（日）10:00

場 所：内海町栗地ダム周回コース

種 目

中学1年3km、中学2・3年3km

（男女共通）

高校、一般は男子5km、女子3km

参加資格

小豆陸協の登録に関係なく、自己の健康に責任の持てる方（ただし、源平駅伝出場の際は登録が必要）※当日申込可

申 込 料：1種目200円

申込・問い合わせ先

小豆島高校 木村英司（☎82-2131）

町営住宅入居者募集

町営住宅に空室ができましたので、次のとおり入居者を募集します。

募集团地：岩谷団地

募集戸数：1戸

申込期間：1月6日（木）～20日（木）

家 賃

入居世帯の月収（所得）により決定。

入居資格

- ①町内に住所または勤務先がある方で住宅に困窮していること
 - ②同居親族または同居しようとする親族があること（50歳以上の方や1級から4級の障害のある方などは、単身でも入居できます）
 - ③申込者と同居親族全員の所得を合算し、諸控除額を差し引いた月収額が所定の基準に該当していること
 - ④地方税を滞納していないこと
- ※入居者の決定は公開抽選により行います。

問い合わせ先：建設農林水産課

（☎82-7009）

講座・講演

住まいづくり講座

日 時：2月8日（火）13:30～15:30

場 所：香川県社会福祉総合センター

講演テーマ

- ①リフォームの基礎知識
- ②使ってみませんか？住宅性能表示制度
- ③住宅金融公庫の融資制度など

募集人数：70名（先着順）

参 加 料：無料

申 込 先

香川県住宅課（☎087-832-3584）



香川県文化財保護協会 小豆支部による講演会

日 時：2月5日（土）13:30～

場 所：土庄町中央図書館

演 題：讃岐の仏とその心

講 師

上原正明先生

（香川県文化財保護協会会長代行）

問い合わせ先

香川県文化財保護協会小豆支部

中村利夫（☎65-2505）

私の原点は小豆島

村上 和子

(草壁本町出身・66歳)

すぐ下の妹から突然の電話があり、「こういう事で」と依頼され、断わる間もなく「へえ、内海町役場の職員の方がこのような企画を」と、敬意を込めて一言したためました。

小豆島を離れては44年、縁があつて北海道上富良野町の人と結婚し、二人の女の子に恵まれました。主人は役場を定年、私は職場を定年後、町議会議員に立候補、現在2期目を務めています。国の三位一体改革のもと、地方財政厳しき折、農業、商工観光、自衛隊を3本柱とした人口1万2千人余りの大雪国立公園雄峰十勝岳やラベンダーで有名な富良野市の隣町です。

3本柱の一つである自衛隊は、200人を削減する問題が持ち上がっており、今大変なところだ。本州と違って、合併問題は進んでい

ませんが、内海町はいかですか。

3年前、45年ぶりに小豆島高校31年卒業生の同窓会に出席し、103名の皆さんの温かい眼差し、歓待に大変感激しました。私たち姉妹3人を土庄の国際ホテルに呼び寄せて、夜通し話し合いました。潮の香り、オリブ、活きの良い魚、寒霞渓ロープウェイ、観光客を乗せる馬や孔雀園などの島巡りをしながら昔を確かめました。

機会をとらえては、先祖のお墓参りに小豆島に足を伸ばしています。また、3年前、一昨年と同級生が観光客として訪れてくださり、お会いすることができ大変懐かしう嬉しかったです。ぜひ皆様もお越しください。いつまでたっても、私は



同僚議員の皆さんと

皆さんから「道産子じゃないね、南の国の小豆島だったかい？」とよく聞かれます。また、「この間、観光で小豆島に行つて来たよ。いい所だね」としばしば報告を受けます。私も「そうでしょう。そこでこんなに大きく育ったんです」と少し誇らしげに、受け流しています。やはり、私の原点は小豆島でした。
ふる里は遠くにありて
想うもの“

次回は国松ツヤさんに執筆をお願いしています。

おめでた おみやみ

11月21日から12月20日まで

◎出生 (3人)

赤ちゃん 保護者 地区
桐岡 諒音 伸幸 西村
梅本 純香 敬士 苗羽
笠井 一咲 正樹 福田

◎死亡 (7人)

氏名 歳 世帯主 地区
岡田キミエ 91 昌子 神懸通
橋本テル子 90 英雄
近本 治 57 三枝子 草壁本町
新田久雄 77 松代 安田
黒島 直 69 征子 苗羽
辻岡繁雄 75 キミ子
三木幸子 70 利広 福田

善意の寄付

(敬称略)

- 内海病院整備基金・介護老人保健施設うちのみ・ホームヘルプステーション・訪問看護ステーションへ
岡田 昌子(神懸通)
- 内海病院整備基金・内海町立図書館へ
須佐美奈良江(西村)
- 内海病院整備基金へ
浅野千代子(片城)
浜口チエカ(苗羽)
森 敏子(大阪市)
- 介護老人保健施設うちのみへ
坂下 龍雄(吹田市)
- ホームヘルプステーションへ
長谷 弘(福田)
- あすなろの家へ
小豆更生保護婦人会

編集後記

▽新年明けましておめでとうございます。▽昨年の世相を表す漢字は「災」。台風、地震などで、全国各地に大きな被害をもたらしましたが、今年「福」に転じることを期待したいものです。▽本年も「広報うちのみ」をよろしくお願ひします。

交通事故・火災・救急件数

(町内11月分)

区分	件数	1月からの累計	去年同期
交通事故	3	54	76
負傷者	3	61	93
死亡者	0	0	0
火災	1	7	6
救急	32	431	445



この広報紙は再生紙(40%)を使用しています。



まちの人口/12,054 (-4)

男 5,687 (+1)

女 6,367 (-5)

世帯数 4,866 (+7)

16

【12月1日現在()は前月比】